

造作部材 薄型幅木 施工のポイント

ベリティス
商品 P.1018

内装ドア

開き戸・
引戸

折れ戸

戸横ドア・
戸横引戸

幅広
上吊り引戸

自動ドア

しきり窓

室内窓

収納用 建具

折れ戸

3枚連動
引戸

開き扉

収納用 内部パーツ

玄関用 収納

クローク
ボックス

エントランス
パーツ

コンボリア

造作部材・ 腰壁部材

スリット格子

窓枠セット
ジャストカット
オーダー

インテリア
カウンター

階段・
手すり

防音建材

室内物干し
ユニット

床下収納
ユニット

点検口

はしご
ユニット

補修用
部材

施工上のご注意

保管と取り扱い

- ・酸性、アルカリ性の洗剤やシンナーなどの溶剤で拭かない。(色ムラなどができる原因となります。)
- ・製品は水平に置いて保管する。
- ・直射日光、高温多湿の場所を避ける。
- ・ケースに入れたまま保管する。
- ・湿気の多い場所、雨の吹き込みを受ける場所、水気のある場所などで使用しない。(一般屋内専用です。)

- 立てかけたまま保管すると、幅木の巻きくせが強くなることがあります。
- 直射日光、高温多湿の場所は変形、変色の原因になります。

使用できる接着剤

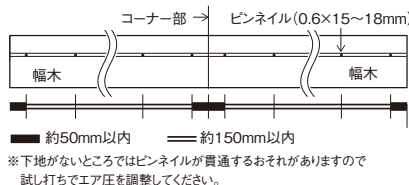
- ・壁紙の上から施工しない
- ・固定には当社指定の接着剤を使用する(浮き・剥がれの原因になります。)

パナソニック(株)
変性酢ビ系接着剤 500g QPE827E

コニシ(株)
プレフィニッシュボンド

ピンネイル(現場手配) 固定の位置

- ・ピンネイルは幅木の溝をねらって打つ。
- ・ピンネイル頭が目立つ場合はクレヨン型パテ(QPE83PY)などで補修する。
- ・フィニッシュネイルは使用しない。
- ※フィニッシュネイルを使用すると、固定跡が目立つ原因となります。



薄型幅木のカット方法

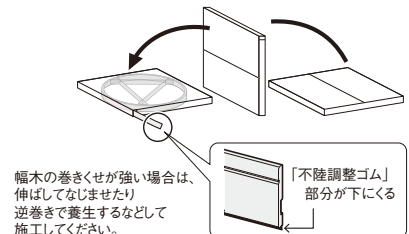
- 幅木をカットする際は、以下を使用する。
- ・手のコ(7寸目~8寸目)
- ・軟材カット用はさみ
- ・丸のコ
- ・**カッターは使用しない**
- ※カッターではきれいにカットできません。

「丸のコ」でカットする場合

- ※必ず当て木(現場手配)で幅木をはさみ、当て木ごとカットしてください。

施工前の準備

- ケースの側面にあるミシン目部分を切り取ってください。
- ケースを裏返し、天地を逆にしてください。①で切り取った部分から幅木を引き出します。



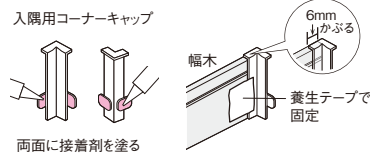
施工の前に…

右から左に施工を進めてください。
入隅部分から貼り始めると美しく納まります。



施工手順 コーナーキャップを使用する場合

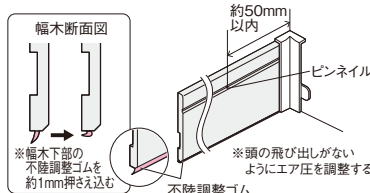
- 入隅用コーナーキャップに接着剤を塗り幅木に取り付けます。当社指定の接着剤をご使用ください。



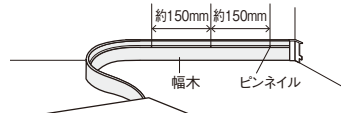
- 幅木を取り付ける壁に当社指定の接着剤を塗ります。床から約20mmの位置に塗ってください。



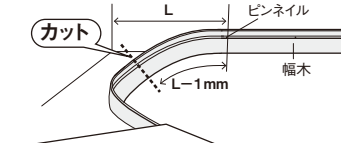
- ①の幅木を壁にピンネイルで固定します。コーナーから約50mm以内の位置に固定してください。



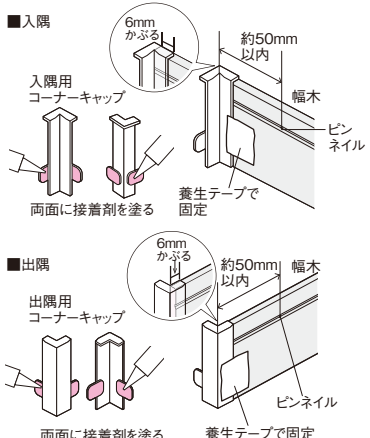
- ケースから幅木を引き出ししながら、ピンネイルで固定していきます。約150mmピッチで固定してください。(左記【ピンネイル(現場手配) 固定の位置】参照)



- ピンネイルから次のコーナーまでの長さLを測ります。L-1mmの長さで幅木をカットします。カットに「丸のコ」を使用する場合は**当て木**をご使用ください。

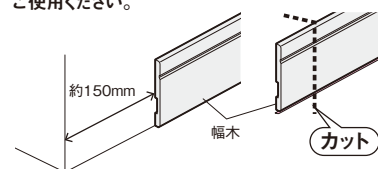


- カットした幅木にコーナーキャップを取り付けます。当社指定の接着剤をご使用ください。次に、幅木を壁にピンネイルで固定します。コーナーから約50mm以内の位置に固定してください。

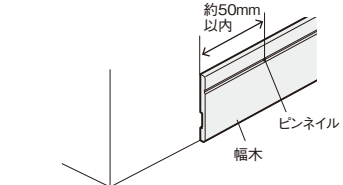


施工手順 コーナーキャップを使用しない場合

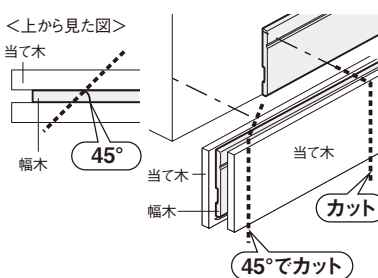
- コーナー部から約150mm手前で幅木をカットします。カットに「丸のコ」を使用する場合は**当て木**をご使用ください。



- 幅木を壁にピンネイルで固定します。カット側から約50mm以内の位置に固定してください。



- コーナー部までの長さ幅木をカットします。カットに「丸のコ」を使用する場合は**当て木**をご使用ください。納め部は45°にカットしてください。



- 幅木の45°にカットした側をコーナー部に合わせ、接着剤とピンネイルで固定します。当社指定の接着剤をご使用ください。

